

ポケット型補聴器 オリーブ Olive ME-181

取扱説明書

- お買上いただきましてありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書を兼ねていますので、紛失しないよう必ず保管してください。

NO.422210701



医療機器認証番号
224AGBZX00079000

株式会社三和製作所
mimy メディケアカンパニー ミミー電子事業部

保証書

本書は、記載内容および保証規定に基づいて無料修理をお約束するものです。所定の事項をご記入の上、大切に保管してください。お買上の日から下記期間中故障が発生した場合に保証規定により無料修理いたします。

型名	ME-181	ご住所
保証期間	ご購入日より1年間	お
ご購入日	年 月 日	客
取扱販売店	店名 電話	お名前 電話

株式会社三和製作所
mimy メディケアカンパニー ミミー電子事業部
〒190-0003 東京都立川市栄町6-16-1 tel.042-538-3316 fax.042-538-3317

保証規定

- 取扱説明書に従った正しい使用状態で保証期間内に故障が生じた場合3～4項に該当する場合は除き無料修理いたします。
- 保証期間中に故障が生じた場合は、本保証書に現品を添えて、販売店もしくはサポートセンターにご持参またはお送りください。ご持参の際の交通費や送料等はお客様の負担にてお願いいたします。
- 保証期間においても、次の場合は有料修理となります。
 - ①保証書記載欄にお客様のお名前、ご住所、お買上年月日記載のない場合。
 - ②取扱説明書によらない使い方や不当な修理や改造による故障および損傷の場合
 - ③天災、地震、火災、盗難などの不可抗力による故障および損傷の場合
 - ④お買上後の落下や水没などによる故障および損傷の場合
- 電池、耳せん、イヤホンコードなど、本体以外の部品は消耗品とみなし、保証期間内であっても保証の対象といたしません。
- この保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、本書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等のご不明な点は、販売店またはサポートセンターにご連絡ください。
- ご記入いただいた個人情報につきましては、修理の際の必要事項を確認するためのみに利用いたします。他の目的で利用することはありません。

この補聴器のご使用について

- 次のような方は、ご使用になれない場合があります。まずは医師と相談の上ご使用ください。

- ・耳の手術を受けたことがある方。
- ・耳だれのある方。 ・耳あかの多い方
- ・急性、または慢性的めまいがある方
- ・外耳道に湿疹や痛み、不快感などがある方。
- ・過去90日以内に突発性難聴や進行性の聴力低下があった方。
- ・過去90日以内にどちらかの耳に聴力低下があった方。

故障かな？と思ったら

- 修理に出す前に必ずお読みください。

症状	原因	対処の方法
音が出ない	電池消耗	新しい電池を入れる
	電池を入れる向きが違う	電池の+の向きを合わせて入れ直す
	イヤホンコードのプラグが正しいところに差し込まれていない	イヤホンコードのプラグを正しいところに差し直す
音が小さい	イヤホンコードのプラグが奥まで差し込まれていない	イヤホンコードのプラグを奥までしっかり差し直す
	電池消耗	新しい電池を入れる
音が小さい	耳せんに耳垢が詰まっている	耳せんの耳垢を掃除する
音質がおかしい	電池消耗	新しい電池を入れる
異音が出る	イヤホンコードのプラグが奥まで差し込まれていない	イヤホンコードのプラグを奥までしっかり差し直す
ピーピーという音が出る(ハウリング)	耳穴に耳せんがぴったり入っていない	耳せんの大きさを交換する

これらの対処で直らないときは、まずは販売店または補聴器サポートセンターへお問合わせください。

補聴器サポートセンター

ご購入後の修理や点検のご用命、別売品・消耗品のお求め、調整方法についてのご相談（病院でもらう聴力検査表をご用意ください。）など、補聴器に関することは、何でもお気軽にご相談ください。

サポートセンター

<お問い合わせは> 平日10:00～17:00(土日祝日除く)

0120-331-756

都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただきます。



ご使用方法は裏面をご覧ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

- ・補聴器はあなたの聞こえを元に戻すものではありません。使い始めは音量を小さめにしてお使いください。大きすぎる音で聞いたり、耳に合わない使い方をすると耳を痛める原因になります。
- ・MRI（磁気共鳴画像診断装置）の診断を受ける時やマイクロ波治療器などの電磁波を利用した装置を使用して治療する場合は本製品を外してください。けがや故障の原因になります。
- ・電池の+、-極を正しく入れてください。補聴器が動作しません。場合によっては発熱や液漏れ、破裂などにより本製品の破損やけがの原因になります。
- ・指定の電池を使用してください。発熱や液漏れ、破裂などにより本製品の破損やけがの原因になります。
- ・外出の際は交換用の電池をお持ちください。事故やトラブルの原因になります。
- ・長期間（3ヵ月以上）使用しないときは電池を取り外してください。また、使用済みの電池はすぐに取り外し、新しいものと交換してください。液漏れなどにより本製品の破損やけがの原因になります。
- ・音量調整は他人にまかせず自分で行ってください。他人が行うと適切な調整ができず、耳を痛める原因になります。

- ・電池を加熱したり火の中に入れてはしないでください。破裂などによりけがの原因になります。
- ・他人に本製品を貸したり他人から借りたりしないでください。耳に合わず耳を傷めたり耳の病気が感染する原因になります。
- ・本製品を取扱説明書記載以外の方法では使用しないでください。事故や故障の原因になります。
- ・乳幼児や自分で意思表示できない人に使用しないでください。事故やトラブルの原因になります。

お願い

ご使用いただくときは以下の項目に注意してください。故障の原因になります。

- ・激しい運動をするときは本製品を使用しないでください。
- ・ズボンの後ろポケットなど大きな力が加わる箇所への本体の収納はお控えください。
- ・洗面所や道路など落とすと壊れやすい場所での補聴器の付け外しは行わないでください。
- ・補聴器装着時、ヘアスプレーや香水など気化するものは使用しないでください。入浴時や洗顔時は外し、濡れたテーブルなどに置かないようにしてください。突然の雨や台風のとときもご注意ください。
- ・衣類が汗などで濡れているときは、胸ポケットに入れて使用しないでください。
- ・温度の高いところ（ストーブのそば、車の中など）に置かないでください。
- ・電子レンジ、食器乾燥機、ドライヤーなどの電機乾燥機で乾燥させないでください。
- ・分解や改造は行わないでください。また、マイク、イヤホンや内部を針やマッチ棒でつかないでください。
- ・本体に強いショックを与えたり、落としたり踏んだりしないでください。
- ・プラグを無理に差し込まないでください。
- ・本体を水で濡らさないでください。濡らした場合は点検を依頼してください。
- ・磁気を発するものには近づけないでください。一部の携帯電話やコードレス電話では使用する際に補聴器に雑音が入ることがあります。その場合は携帯電話やコードレス電話を使用しないでください。
- ・ご不要になった補聴器は電池を取り出してから不燃物として処理してください。使用済みの電池はお住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

- ここに示した警告サインと図記号の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します

⚠ 注意 誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋、家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例

- 記号は禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、○の中や近くに文章や絵で示します。
- 記号は強制（必ず守ることを）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は一般的な強制を示します

⚠ 警告

- ・次のような方は、医師の指導を受けてからお使いください。事故や体調不良の原因になります。
 - ・お子様が使用するとき。
 - ・耳の治療を受けている方、治療したことのある方。
- ・次のような症状が表れたときは本製品の使用を中止し、すぐに医師にご相談ください。症状の悪化の原因になります。
 - ・本製品と接する皮膚がかぶれたり湿疹ができたとき。（本製品の皮膚に接する部分には炎症を起こしにくい材料を使用していますが、体質によっては稀にかぶれや湿疹が生じることがあります。）
 - ・使用中に耳だれが生じたり、何らかの事情で耳の治療が必要になったとき。
 - ・以前に比べ耳の聞こえが悪くなったとき。
- ・耳せん、電池等は乳幼児の手の届かないところに置いてください。乳幼児が飲み込む恐れがあります。飲み込んだときはすぐに医師の治療を受けてください。

- ・必要以上に大きな音で聞かないでください。耳を痛める原因になります。

- イヤホンコードやネックストラップを装着したまま就寝しないでください。首に巻き付いて窒息する恐れがあります。

⚠ 注意

- ・イヤホンコードやネックストラップを持って振り回さないでください。事故やトラブルの原因になります。
- ・イヤホンコードを強く引っ張ったり、操作部に巻き付けたりしないでください。イヤホンコードが断線する可能性があります。
- イヤホン交換する際はプラグの先端をむやみに触らないでください。ペットが触れる範囲に置かないでください。遊んだり、かじったりして故障やトラブルの原因になります。

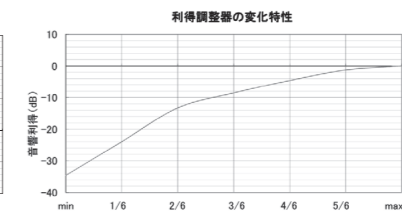
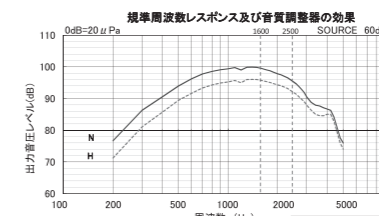
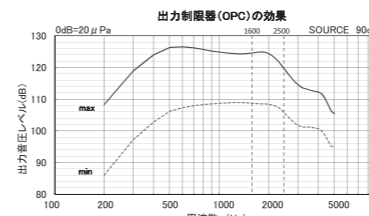
性能及び仕様

仕様 JIS C5512:2015 (2cm³ カブラ測定)

	公称値[許容差]
最大音響利得	HFA 39dB[±5dB] ピーク値 41dB[+3dB以下]
90dB 入力最大出力音圧レベル	HFA 125dB[±4dB] ピーク値 127dB[+3dB以下]
等価入力雑音レベル	27dB[+3dB以下]
全高調波ひずみ	500Hz 3%[+3%以下] 800Hz 3%[+3%以下] 1600Hz 3%[+3%以下]
電池の電流	4.5mA[+20%以下]
使用電池	単4アルカリ電池 (LR03)

電池寿命	約 200 時間
誘導コイル	なし
本体の大きさ	W49×H79×D16 (mm)
重さ	約 62g (電池、耳せん含む)
電撃保護	内部電源機器 B 形装着部
分類	IPX0 AP/APG 類機器ではない 連続作動機器
使用温湿度(使用環境)	5～40℃ 30～85%RH
輸送及び保管環境	-10℃～50℃ 30～90%RH

※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。



使いかた

① 単四電池を入れます。*使用する電池は2本です。

裏フタを開き、電池の＋と－の向きを合わせて入れ、裏フタを閉めてください。

- *電池寿命はアルカリ電池使用時で約200時間です。(連続使用時間)
- 電池寿命は、使用する電池の種類や使用条件で変わります。
- *裏フタは電池交換の時以外はむやみに開閉しないでください。
- *電池を交換する時は2本同時に交換してください。
- *3ヶ月以上補聴器を使用しない時は電池を取り出してください。
- *電池の＋と－の向きを間違えないようにしてください。
- *電池はメーカーによって多少大きさが異なる為、出し入れしにくいものがあります。
- *電池ボックスの製造番号シールを剥がさないでください。製造番号が確認できないと修理を受けられない場合があります。

! 万一、電池が破損し、電解液が皮膚に触れた時は、すぐに水洗いしてください。

② イヤホンコードを補聴器に取り付けます。

(出荷時は取り付け済です。)
*コードにはイヤホン・ジョイント・耳せんが付いています。イヤホンコードのプラグを“各部の名称”にある図の様に補聴器本体のイヤホンジャックに差し込みます。

*イヤホンコードの取り付け、取り外しを行うときは必ず電源を切ってください。

! イヤホンコードを本体に強く巻き付けたり、引っ張ったりしないでください。

③ イヤホンを耳に入れます。

耳たぶを後ろの方に引っ張ると耳穴がひろがり入れやすくなります。

出荷時には、サイズ(中)の耳せんが付いています。大きすぎて耳穴に合わない時は、付属の耳せん(小)にピーピー音が起きる時は付属の耳せん(大)に取り替えてください。

- *耳せんに耳垢が詰まると音が聞こえにくくなったり、イヤホン故障の原因にもなります。
- *イヤホンは、落としたり、ぶついたりすると性能が劣化します。お取り扱いには十分ご注意ください。

! 体質によっては、まれに痒み・かぶれを生じることがあります。皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を中止し、専門医にご相談ください。

④ 電源を入れます。

電源・音質スイッチは一番下が「切」OFFです。「H」または「N」にすると電源が入ります。まん中は音質 **!**「H」、一番上が音質 **!!**「N」です。

*使用しない時は電池消費をはやめないように電源・音質スイッチを必ず「切」にしてください。

⑤ 音質・音量を調整します。

電源・音質スイッチのつまみをまずは **!**「H」の位置にしてください。音質「H」は低音を落とし高音を強調します。はっきりしないと感じたら **!!**「N」の位置にしてください。

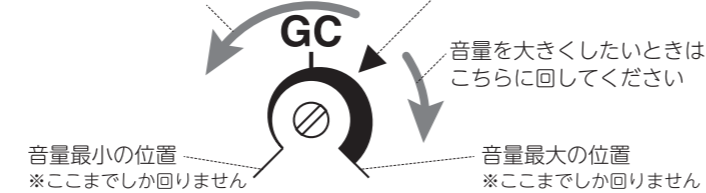
! 長時間連続してお使いになると耳の疲労の為に言葉が聞きにくくなる場合があります。その時はご使用を中止してください。

音量調整器の使い方

- 音量調整器は、購入時の状態では音が小さすぎるとき、または大きすぎるときに使用します。
- 音量調整器を回すときは付属のマイナスドライバーを使用して下さい。

出荷時・・・▲印の位置です
大きくしたいとき・・・出荷時マークよりも右側にまわす
小さくしたいとき・・・出荷時マークよりも左側にまわす

音量を小さくしたいときはこちらに回してください



音量最大の位置 ※ここまでしか回りません
音量最小の位置 ※ここまでしか回りません
! 音量調整器を回すときはゆっくりと回してください。強く押さえついたり、最大、最小の位置で無理に力をかけると壊れる恐れがあります。

便利な機能

① 電池交換おしらせランプ

電池残量が少なくなると橙色に点滅してお知らせします。

② テレビ接続ジャック

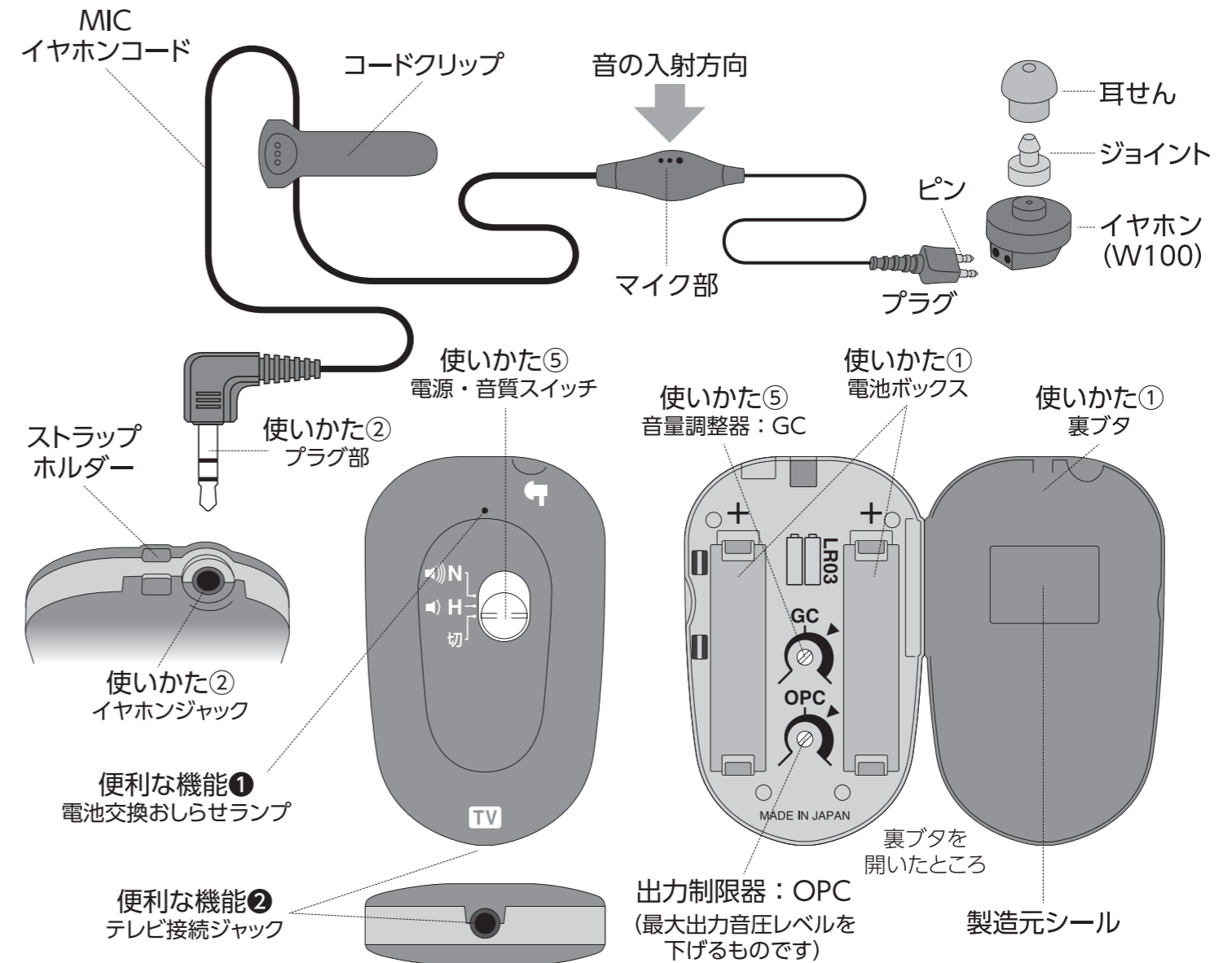
電気店などで販売しているオーディオコードを使用してテレビやオーディオの音声を明瞭にきくことができます。
*接続コードは3.5ミリのミニプラグまたはステレオミニプラグのものをご使用ください。

! テレビ接続ジャックに棒やハサミ、ピンなどを差し込まないでください。
本機器をテレビ等に接続する際には、必ずJIS安全規格又はIEC安全規格に適合した非医用電気機器のPSEマーク付き製品を接続して下さい。それ以外の非医用機器については接続しないで下さい。

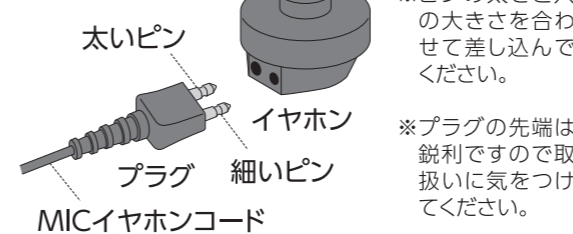
補聴器の上手な使いかた

1. はじめて補聴器を使う時には、テレビやラジオのニュース番組を普通の音量にし、アナウンサーの音がちょうど良く聞こえるよう補聴器の音量調整器を調整し、言葉を聞く練習をしてください。
2. 人と話す時は、向かい合って普通の声の大ききでゆっくりと話してもらおうようにしてください。
3. 電話をかける時は、イヤホンコード上にあるマイクロホンを受話器に近づけて会話をしてください。

各部の名称



イヤホン交換方法



*ピンの太さと穴の大きさを合わせて差し込んでください。

*プラグの先端は鋭利ですので取扱いに気をつけてください。

ネックストラップの取り付け方



お手入れ

- イヤホンから耳せんを取り外し、耳せんだけをぬるま湯で洗い、乾いた布できれいに拭いてください。
- 耳せんは消耗品です。変色したり、固くなった時は新しいものと交換してください。
- 本体、イヤホン、マイクは柔らかい布で汗や汚れをよく拭いてください。
- イヤホンコードのプラグに汚れが付くと雑音の原因になります。ときどき外して柔らかい布で拭いてください。

付属品

付属品	
単4乾電池	2本
耳せん(大・中・小) *中はイヤホンについています	各1個
MICイヤホンコード	1本
イヤホン(W100)黒*イヤホンコードについています	1個
ジョイント *イヤホンについています	1個
ネックストラップ	1本
マイナスドライバー	1本